

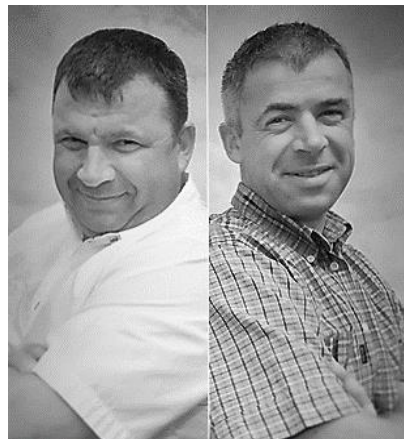
# Domaine Robert Chevillon (Nuits-Saint-Georges)

ドマーヌ・ロベール・シュヴィヨン (ニューイ・サン・ジョルジュ)

## 《詳細・歴史》

1930年代にドマーヌ元詰を始めたニューイ・サン・ジョルジュ村の超有力生産者で、パイオニアの一翼を担ってきました。ロベール・シュヴィヨン氏は2003年に引退し、今は2人の息子である4代目のドミニク・シュヴィヨン氏(写真左)とベルラン・シュヴィヨン氏(写真右)の兄弟が運営にあたっています。

彼らは伝統的な手法を守りつつモダンな技術も取り入れており、ドマーヌの哲学である「ワインの品質の良し悪しは、畑の段階で90%以上決まっており、醸造では覆らない」という姿勢が顕著に現れています。実に多くの労力を栽培に注ぎ、醸造では決して造り込むことはせず、瓶詰に至るまでの全ての工程において自然の摂理に重きが置かれており、首尾一貫してテロワールを活かすワイン造りにはブレがありません。その成果、難しいとされる年でも大いに成功と呼べる高い品質を保っています。真正銘のクラシカルスタイル、そして「飲めるブルゴーニュの伝統」を是非お楽しみください。



## 《畑》

AOCニューイ・サン・ジョルジュ内に自社畑を13haを所有しており、そのほとんどが8つのプルミエ・クリュで、平均樹齢は非常に高く60年を誇ります。特に1級畑「ヴォークラン」などには樹齢100年を超える樹が植わっており、それらの貴重なブドウ樹を少しでも多く残すべく細心の注意が払われ、彼らは大いなる情熱を注ぎながら非常に丁寧に畑管理を行っています。

剪定はギユイヨ仕立てで行います。近年は早い段階での剪定ではできるだけ短くする方が好ましいとされる傾向にあり、当ドマーヌでもそうすることで今までよりも一層こまめに樹々を観察することが可能になっています。

収穫においては、一番良いタイミングを見極めるために熟度の確認は1週間に2回以上行われます。ブドウに敬意を払い厳密に選別していくため、もちろん全て手摘みにて収穫されます。収穫後の選果・選別も大変注意深く手作業で行われますが、厳しい基準により、実際には5~20%は使い物にならないと判断されています。

## 《醸造》

醸造スタイルは先々代のモーリス・シュヴィヨン氏の時代から変えておらず、今ではほとんどの生産者が低温発酵を行いますが、彼らは昔ながらの高温発酵を行うなど、決して流行に流されることはありません。

厳密に選別されたブドウはキュヴェによって小樽と大樽を使用し、5~6日間約10°Cで低温浸漬を行った後、野生酵母による自然発酵が始まります。この間温度は34°C以上にならないように厳密に管理されており、ピジャージュやルモンタージュを適宜行い、2~3週間後に発酵が終了します。

熟成は樽を使用し15~18ヵ月間行われ、30%が新樽で70%が1年使用樽です。瓶詰は重力を用いて行われ、15°C以下に温度管理されたセラーにて出荷を待ちます。

## 《2020年ヴィンテージ》

平年より4°Cも高い暖冬。4月の気温も3.5°Cも平年を上回り、6月以外は平均気温を大きく上回る年。ブドウの生育期は60%減の降水量で、日照量は平年より27%も多かった21世紀で一番の猛暑のヴィンテージです。多くは8月中旬に収穫を始めて、収穫ブドウを冷やすためにリーファーコンテナを借りた造り手もいたほどです。水不足もあり、収穫量が大幅に少なくはなりませんが、シュヴィヨンの様な優れた造り手と、優れた畑ほど力を発揮するヴィンテージと言えるでしょう。

商品コード	ワイン名	VT	参考上代(税別)
-------	------	----	----------

28100320	<b>Bourgogne Aligoté</b> ブルゴーニュ・アリゴテ	2020	¥5,800
----------	---	------	--------



【品種】アリゴテ100%  
【立地】丘のすそ野に位置し、一部はプルミエ・クリュに隣接したリュウ・ディ(小区画)「Croix blanche/クロフ・ブランシュ」、「Petit Chaliot/プチ・シャリオ」  
【土壌】小石を多く含む泥灰混じりの水はけの良い粘土石灰質  
【テイスティングノート】アカシアやサンザシの花、リンゴのアロマが爽やかに感じられ、口中をソフトに流れるような白ワインで、余韻にヘーゼルナッツのような風味が広がります。  
【アルコール度数】12.5%

JAN なし

28100520	<b>Bourgogne Chardonnay</b> ブルゴーニュ・シャルドネ	2020	¥6,200
----------	---	------	--------



【品種】シャルドネ100%  
【樹齢】約25年  
【土壌】粘土石灰質  
【テイスティングノート】白い花と柑橘系のアロマが華やかで、気品ある酸が魅力的です。  
【アルコール度数】14.5%

JAN なし

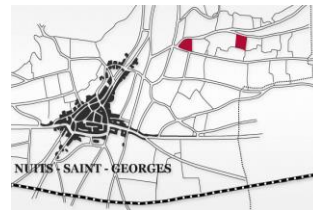
商品コード	ワイン名	VT	参考上代(税別)
28101020	<b>Nuits-Saint-Georges Vieilles Vignes Blanc</b> ニューイ・サン・ジョルジュ・ヴィエイユ・ヴィーニュ・ブラン	2020	¥18,000
	<p>【品種】シャルドネ、ピノ・ブラン  【立地】丘のすそ野  【土壌】小石を多く含む泥灰混じりの水はけの良い粘土石灰質  【平均樹齢】60年  【テイastingノート】液体は黄金に輝いており、蜂蜜やプリオッシュ、白い花の香りが華やかに、そして豊かに感じられ、生き生きとした酸としっかりとした骨格が豊かな果実味を支えています。  【アルコール度数】13.5%</p>		
JAN なし			
28120120	<b>Bourgogne Rouge</b> ブルゴーニュ・ルージュ	2020	¥11,000
	<p>【品種】ピノ・ノワール100%  【立地】ブルミエ・クリュに隣接したリュウ・ディ(小区画)  「Les Maladières/レ・マラディエール」、「Petit Chaliot/プティ・シャリオ」  【土壌】小石を多く含む泥灰混じりの水はけの良い粘土石灰質  【テイastingノート】トップノートに赤や黒のベリー系を感じ、続いて煮詰めたプルーンやスパイス、樹木、きのこ、ジビエの香りが溢れ、口当たりは非常に生き生きとしていてしっかりとした骨格があり、しなやかで丸みを帯びた肉感的かつエレガントな仕上がりです。  【アルコール度数】13.5%</p>		
JAN なし			
28120520	<b>Nuits-Saint-Georges Vieilles Vignes Rouge</b> ニューイ・サン・ジョルジュ・ヴィエイユ・ヴィーニュ・ルージュ	2020	¥18,000
	<p>【品種】ピノ・ノワール100%  【立地】丘のすそ野  【土壌】小石を多く含む泥灰混じりの水はけの良い粘土石灰質  【面積】3.38ha  【平均樹齢】40年以上  【テイastingノート】様々な赤い果実、特にブラックチェリーの香りが特徴的で、フルボディの果実味の凝縮した味わいが魅力的です。  【アルコール度数】13.0%</p>		
JAN なし			
28125520	<b>Nuits-Saint-Georges 1er Cru Les Bousselets</b> ニューイ・サン・ジョルジュ・ブルミエ・クリュ・レ・ブスロ	2020	¥25,000
	<p>【品種】ピノ・ノワール100%  【畑名】「Bousselets」とは凹凸のある地形という意味  【立地】ニューイサンジョルジュ北部、標高は255~280m、南東向き  【土壌】砂質と砂利にわずかに白い花崗岩を含む 【面積】0.54ha  【テイastingノート】若いうちはある種の頑なさがありますが、年を経るごとにアロマが多様化し、鮮やかなベリー系果実やリコリス、甘草などの香りに加えて、エレガントなバルサミコやなめし革のアロマが感じられるようになります。  練れたタンニンはしなやかなボディに包まれ、複雑で魅惑的な仕上がりです。  【アルコール度数】14.0%</p>		
JAN なし			

商品コード	ワイン名	VT	参考上代(税別)
-------	------	----	----------

28125320 Nuits-Saint-Georges 1er Cru Les Chaignots 2020 ¥25,000  
 ニュイ・サン・ジョルジュ・ブルミエ・クリュ・レ・シェニヨ



【品種】ピノ・ノワール100%  
 【畑名】「Chaignots」とは「オーク(樅)」を意味するフランス語の古語「chasne」(現代語は「chêne」)からきた言葉。樅の樹が育っていた土地だったことが名前の由来。  
 【立地】ニュイサンジョルジュ北部、標高260~280m、東向き、傾斜8~20度  
 【面積】1.55ha  
 【テイastingノート】複雑で豊かなアロマが特徴的で、フルーティーなニュアンスから徐々に甘い花の香りへと変化していきます。熟成が進むと、バルサミコ、ジビエ、ムスクや甘草などの熟成香が漂い、上質で繊細、かつ卓越した風味を表します。  
 【アルコール度数】14.0%

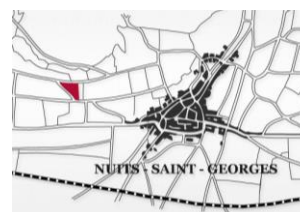


JAN なし

28125120 Nuits Saint Georges 1er Cru Les Roncières 2020 ¥25,000  
 ニュイ・サン・ジョルジュ・ブルミエ・クリュ・レ・ロンシエール



【品種】ピノ・ノワール100%  
 【畑名】キイチゴや茨の茂みに覆われた土地だったことから「Roncier(茨の茂み)」。  
 【畑立地】ニュイサンジョルジュ南部、標高250~300m、東南東向き、傾斜20度  
 【面積】1.06ha  
 【テイastingノート】際立って美しく深い色調で、生き生きとした果実味が印象的です。アロマには花々やハーブ、エレガントな甘草などの香りが非常に豊かに感じられ、鮮やかでフレッシュ、そしてシャープでまっすぐな骨格を持つワインに仕上がっています。  
 【アルコール度数】14.0%

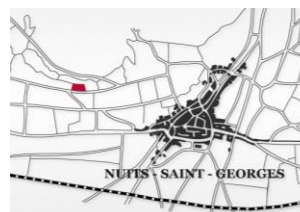


JAN なし

28125720 Nuits-Saint-Georges 1er Cru Les Perrières 2020 ¥25,000  
 ニュイ・サン・ジョルジュ・ブルミエ・クリュ・レ・ペリエール



【品種】ピノ・ノワール100%  
 【畑名】「Perrières/ペリエール」はフランス語で「採石場」を意味します。  
 【畑立地】ニュイサンジョルジュ南部、標高260~275m、東南東向き、傾斜15度  
 【面積】0.60ha  
 【テイastingノート】緻密で深みのある美しい色合いで、若いうちからフレッシュで凝縮した果実味があり飲む人を魅了します。しっかりとした構造は一貫していますが、熟成するにつれて丸みを帯びたシルクのような舌触りを楽しめるようになり、美しい酸はしっかりと保たれたままで、アルコール漬けのチェリー、ミネラル香、甘草、バルサミコ、松脂、動物の革など複雑なアロマを放ち、非常に詩情豊かな仕上がりを見せています。  
 【アルコール度数】14.5%

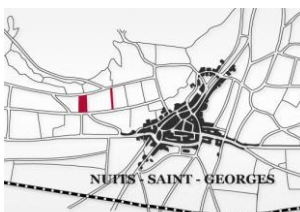


JAN なし

28131120 Nuits-Saint-Georges 1er Cru Les Pruliers 2020 ¥25,000  
 ニュイ・サン・ジョルジュ・ブルミエ・クリュ・レ・プリュリエ



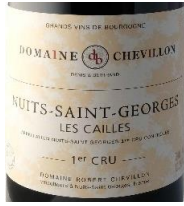
【品種】ピノ・ノワール100%  
 【畑名】以前はプラムの樹が多かった土地で、その「prune(プラム)」が名前の由来。  
 【立地】ニュイサンジョルジュ南部、標高250~270m、東向き、傾斜8~12度  
 プルミエ・クリュ「Les Roncières/レ・ロンシエール」の北側に隣接  
 【面積】0.61ha  
 【テイastingノート】美しく深い色調で若いうちから個性を発揮し、アロマにはフレッシュな夏の果実、カシス。スモモ、ブラックカラントの葉やアロエ、リコリス、スパイスなどの香り。熟成するにつれて一層の複雑味が増し、味わいはリッチで円みを帯びますがフレッシュさはそのまま、ココアやスモークした肉のニュアンス、森の下草などのフレーヴァーが生まれ、実に寛容で、伸びやかで官能的な余韻へといざなわれます。  
 【アルコール度数】14.0%



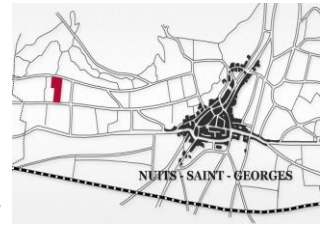
JAN なし

商品コード	ワイン名	VT	参考上代(税別)
-------	------	----	----------

28130320	<b>Nuits Saint Georges 1er Cru Les Cailles</b> ニュイ・サン・ジョルジュ・ブルミエ・クリュ・レ・カイユ	2020	¥35,000
----------	---	------	---------



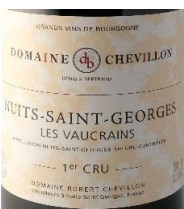
【品種】ピノ・ノワール100%  
 【畑名】「Cailles」の語源は「caillou」で「砂利」の意。  
 【立地】ニュイサンジョルジュ南部、標高250~260m、東向き、傾斜7~8度  
 【面積】1.19ha  
 【テイステイングノート】美しく輝き、非常に深い色合いで、若いうちからフレッシュさと果実味が私たちを魅了します。アロマにはサクランボなどの様々な果実にバニラ香が加わり、さらに、バラや甘草、リコリス、スパイスなどが混ざり合い、非常にアロマティックなワインです。この畑特有のボリューム感とふくよかさがあり、シルクのような滑らかなテクスチャーは、美しい酸によってしっかりと支えられています。



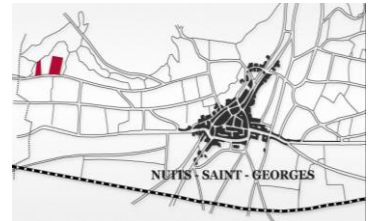
【アルコール度数】14.0%

JAN なし

28130120	<b>Nuits-Saint-Georges 1er Cru Les Vaucrains</b> ニュイ・サン・ジョルジュ・ブルミエ・クリュ・レ・ヴォークラン	2020	¥35,000
----------	--	------	---------



【品種】ピノ・ノワール100%  
 【畑名】フランス語で「痩せた土地」の意。  
 【畑立地】ニュイサンジョルジュ南部、標高260~280m、東北東向き、傾斜15度。「レ・サンジョルジュ」のすぐ上部の斜面に位置しています。

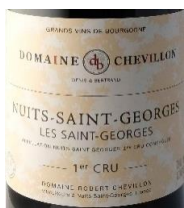


【区画面積】1.63ha  
 【ブドウ樹】樹齢100年以上の古樹も含む。  
 【テイステイングノート】かなり深みのある色調で、若いうちからパワフルで野生的なアロマが印象的で長期熟成の可能性をはっきりと示しています。リリース直後は野生の果実やブラックベリーのような力強いアロマと植物的なニュアンスで、熟成と共にオークやスモークした鹿肉などの風味が加わります。しっかりといた構造で、力強さと繊細さの両方を兼ね備えた非常に振幅があり、8~15年ほど非常に美しく熟成しますが、若いうちからも充分堪能できます。

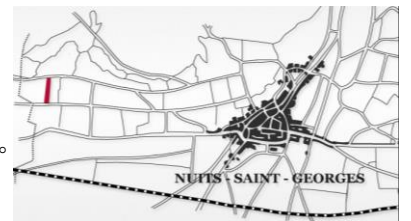
【アルコール度数】14.0%

JAN なし

28130520	<b>Nuits-Saint-Georges 1er Cru Les Saints Georges</b> ニュイ・サン・ジョルジュ・ブルミエ・クリュ・レ・サン・ジョルジュ	2020	¥45,000
----------	---	------	---------



【品種】ピノ・ノワール100%  
 【畑名】街の名前の由来となり、ニュイ・サン・ジョルジュ1級畑の中で紛れもない最上級であり、19世紀にはグラン・クリュに相当する「テット・ド・キュヴェ」に格付けされていた特別な1級畑で、紀元1000年頃には大司教の管轄ですでに植樹されていた記録の残る、コート・ド・ニュイ地区で最も古い由緒ある畑の一つです。



【畑立地】ニュイサンジョルジュ南部、標高245~260m、東向き  
 【土壌】小石交じりの赤みを帯びた粘土石灰質  
 【区画面積】0.62ha  
 【テイステイングノート】非常に深みのある色調で、ふんだんに溢れるピュアな果実のアロマが印象的ですが、それに加えてロースト香やスパイス、ムスク、上質な毛皮などのニュアンスが交錯し、非常に豊かで複雑な構造をしており、力強さとエレガンスが同居しています。8~15年ほど非常に美しく熟成しますが、若いうちからも高貴なハーモニーを堪能できます。

【アルコール度数】14.0%

JAN なし

